

学力向上推進評価委員会の提言（概要）

資料

PLAN・DO（計画・実施）

本市では、平成20年3月に「広島市検証改善委員会」から、次の5つの柱を重視とした学校改善支援に係る提言を受け、その後、提言に基づいた様々な取組を推進する。

学校改善支援プラン（H20～24）

ひろしま型カリキュラムの推進

小中の連携・接続の改善

【基礎・基本】定着状況調査の結果より】

- 小中合同での授業公開や協議、情報交換を行うことが、学力向上における課題や生徒指導上の課題を共有する機会となっている。
- 各教科の平均通過率（平均正答率）は、基礎的・基本的な学習内容が概ね定着している状況を示す基準である60%を全ての教科で上回っている。
- 通過率30%未満の児童生徒の割合を減らす必要がある。
- 小中学校において、「言語活動」を充実させるための指導を行っている割合は93%を超えるなど、指導方法の改善が進んでいる状況がうかがえる。

ひろしま型カリキュラムの推進

小中の連携・接続の改善

ひろしま型カリキュラムの推進

CHECK（評価）

主な成果 ■ 課題

これまで5年間の学力向上に向けた取組により、一定の成果が上がっている。引き続き5つの施策を継続しつつ、更なる取組の充実を図る必要がある。

主な改善方策

ひろしま型カリキュラムの推進

① 小中連携教育研究会のあり方検討

② 言語・数理運用科の教材・指導案の改訂

③ 小中学校英語科と中学校英語科の運営のための環境整備

④ 少人数教育の取組状況に関する把握・分析

⑤ アクションリサーチ型(*)の研修

⑥ 学力向上に関する研究指定期間

⑦ 学校の取組を支援するための積極的な広報活動の実施

ACTION（改善）

これまで5年間の学力向上に向けた取組により、一定の成果が上がっている。引き続き5つの施策を継続しつつ、更なる取組の充実を図る必要がある。

主な改善方策

① 小中連携教育研究会のあり方検討

② 言語・数理運用科の教材・指導案の改訂

③ 小中学校英語科と中学校英語科の運営のための環境整備

④ 少人数教育の取組状況に関する把握・分析

⑤ アクションリサーチ型(*)の研修

⑥ 学力向上に関する研究指定期間

⑦ 学校の取組を支援するための積極的な広報活動の実施